

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
研究連携センター データ駆動研究基盤開発室 特任助教の公募について（依頼）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で特任助教を公募します。適任者の推薦、希望者への周知をよろしくお願いします。

記

1. 職種及び人数

特任助教 2 名（業績評価により特任研究員としての採用となる場合があります）

2. 所属

（雇入れ直後）自然科学研究機構生理学研究所 研究連携センター

データ駆動研究基盤開発室

（変更の範囲）自然科学研究機構の定める場所

3. 研究分野

生理学研究所は、ヒトのからだの働きとその仕組みの解明を目指す、基礎医学分野の大学共同利用機関です。本研究所では、共同利用・共同研究システム形成事業「大規模集積研究システム形成先導プログラム」の推進を通じて、多様かつ大規模な研究データを集積し、それらを活用したデータ駆動型サイエンスを展開することを目指しています。

近年の生理学・脳科学研究では、MRI や電子顕微鏡によるイメージングデータ、脳波、脳磁図、神経スパイク等の電気生理データ、行動データ、臨床情報等多様かつ大規模な研究データを統合し、統計解析、統計的機械学習、AI、情報科学、数理モデル化等の手法を活用して新たな知見を得るデータ駆動型研究の重要性が高まっています。研究連携センターに新設するデータ駆動研究基盤開発室では、所内外に蓄積される研究データの利活用を促進し、生理学研究所が有する先端的な実験技術と研究データを有機的に結び付ける研究基盤の形成を目指します。

については、データ駆動型の生理学・神経科学研究を推進するとともに、その基盤となるデータベース、データ解析環境、計算資源、通信インフラ及び研究支援体制の構築、運用及び高度化に、意欲と協調性をもって取り組んでいただける方を募集します。具体的には、①多様な研究データの共有、データベース化及び解析に関する手法・システムの開発、②統計解析、統計的機械学習、AI、数理モデル化等を用いた分野横断的なデータ解析、③高度な通信・計算インフラを活用した新たな研究手法の開発のうち、いずれかを中心に取り組み、共同利用・共同研究への展開を推進していただきます。また、本事業及び本室の方向性と整合する範囲で、自らの研究課題にも取り組んでいただきます。

データサイエンス、情報科学、統計学、機械学習、データベース又は計算基盤の構築・運用、あるいは生理学・神経科学・生命科学におけるデータ解析又は数理モデル化の経験を有することが望まれます。ただし、新たな研究課題及び研究基盤の開発に挑戦する高い意欲を有する方については、特定の研究分野や手法に関する経験の有無を問いません。

採用後は、所内の研究部門及び技術課、自然科学研究機構内外の関係機関等と連携し、データ駆動型サイエンス及びオープンサイエンスの推進に取り組んでいただきます。また、生理学研究所の共同利用・共同研究及び関連する研究プロジェクトを推進するとともに、研究所のミッション及び雇用の枠組みに整合する形で、総合研究大学院大学における大学院教育に参加していただく予定です。

4. 業務内容

(雇入れ直後) 3. に記載のとおり

(変更の範囲) 自然科学研究機構の定める業務

5. 応募資格

博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する者。

6. 任期

業績に応じ年度毎の更新で、最長2030年3月31日まで。ただし、事業の進捗及び採用者の勤務成績・態度・能力によっては、最長2036年3月31日まで更新する場合があります。

7. 待遇

本機構支給基準に基づき、経歴・能力等により決定。その他、本機構の定めによる。

8. 提出書類

(1) 履歴書(様式※)

(2) これまでの研究概要、志望の動機、及び今後の抱負(全体で2000字程度)

(3) 論文リスト(別紙1※)(全著者名、論文題目、雑誌名、巻数、ページ(始めと終わりのページ、オープンアクセスジャーナルの場合は論文番号)、発行年、DOI 情報を記入すること。原著論文と総説・著書などは分けて記入すること。英文と和文は区別して記入すること。印刷中論文は含むが、投稿中論文、査読前論文(bioRxiv 等)、準備中論文は含めないこと。項目ごとに新しい順番に通し番号をつけ、下記の主要論文の番号に○をつけること。)

(4) その他参考資料(別紙2※)

(5) 主要論文3編以内のPDF ファイル

(6) 推薦書(1通以上、別添様式※を使用、推薦者からの別送可)

＊ (1)、(3)、(4)、(6)の様式(※)は、以下のURLからダウンロードしてください。

(<https://www.nips.ac.jp/recruit/index.html>)

＊上記の提出書類(1)～(6)をPDF形式で作成し、(1)～(5)については一つのPDFファイルに集約してください。

9. 公募締切

2026年10月13日(火) 正午(日本標準時間) 提出書類の電子ファイル必着

10. 赴任時期

決定後、出来るだけ早期の赴任を希望する。

11. その他

(1) 男女共同参画

- ① 生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- ② 生理学研究所は、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- ③ 産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

(2) 個人情報の取扱い

応募に係る個人情報は、個人情報保護法及び本機構規定に基づいて適切に管理し、選考及び採用の目的以外には使用しません。

(3) 奨学金代理返還制度

自然科学研究機構においては、若手研究者支援奨学金代理返還制度を設けています。制度の要件を満たし、承認された採用者については、日本学生支援機構による奨学金の一部について代理返還を行います。なお、具体的内容は、ホームページ(<https://www.nins.jp/about/folder7/dairihenkan.html>)を参照下さい。

12. 提出方法及び提出先、注意点、並びに問い合わせ先

(1) 提出方法、提出先

- ① 応募者は、自然科学研究機構岡崎統合事務センター人事労務課人事係(以下「人事係」という)へ、Eメール(宛先: nips-recruit@orion.ac.jp)で、「氏名」「所属」「電話番号」、「Eメールアドレス」を明記の上、応募の意思がある旨を連絡してください。

- ② 人事係より応募者へ、応募書類（電子ファイル）の提出方法及び提出先を連絡します。
- ③ 推薦書について、推薦者より別途提出される場合については、人事係より推薦者へ提出方法を連絡しますので、応募の意思表示をする際に、推薦者の「氏名」「所属」「Eメールアドレス」を人事係にお知らせください。

（２）注意点

- ① 個人情報保護の観点から、いずれの提出書類（電子ファイル）についても、Eメールでの送信は行わないでください。
- ② 応募の意思表示は、2026年10月6日（火）正午（日本標準時間）までにお寄せください。

（３）問い合わせ先

- ① 提出方法及び給与等待遇に関すること

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター人事労務課人事係

電話：0564-55-7113

E-mail: r7113 @ orion. ac. jp（@の前後の空白を削除してください）

- ② 研究内容に関すること

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所

研究連携センター データ駆動研究基盤開発室／

システム脳科学研究領域 神経ダイナミクス研究部門

教授 北城圭一

E-mail: kkitajo @ nips. ac. jp（@の前後の空白を削除してください）

生理研ホームページ：<https://www.nips.ac.jp/>